

ERINA REPORT 投稿規定

1. 原稿は日本語または英語で作成してください。字数は日本語の場合、12,000 字以内、英語の場合 3,000 語以内とします。図表、写真を合計 15 点以上使用する場合は、事前に編集委員会とその内容について相談してください。
2. 日本語原稿の場合は、英文タイトル、ローマ字表記の氏名、および 200 語以内の英文サマリーを添付してください。英語原稿の場合は、日本語タイトル、日本語での氏名の表記、および 800 字以内の日本語サマリーを添付してください。なお、本文及び英文サマリーについては、事前にネイティブ・チェックを済ませてください。
3. 原稿は完全原稿で提出してください。著者校正は原則として再校までとし、校正段階での原稿の修正は原則として認めません。
4. 原稿は横書きにしてください。原稿は、マイクロソフトワードまたは広く使われているワープロソフトで編集し、電子的に提出するか、原稿にフロッピー・ディスク、CD-ROM 等を添えて提出してください。
5. 原稿中、数字について、アラビア数字にしないものはとくに指定してください。
6. 節、項の立て方は任意とします。
7. 句読点は、(読点)(句点)としてください。
8. 表、図および写真は原則として本文中に入れ、とくにその挿入箇所を指定するときは、原稿にその箇所を明示してください。本文のファイルとは別に、表、図の場合はマイクロソフトエクセルやアドビ・イラストレーター、写真の場合は JPEG または TIFF ファイルを添付してください。
9. 表および図の見出しは、表 1、表 2、...、図 1、図 2、...とし、それぞれ通し番号にしてください。
10. 表ないし図に関する注と資料(または出所)は、注、資料の順でそれらの下に書いてください。
11. 注は原則として各ページ末尾にまとめ、通し番号にしてください。

12. 本文中の注番号の位置は、右肩ななめ上とし、1、2、3...としてください。

13. 本文中の注番号は、下記の例に従ってつけてください。

『ERINA REPORT』¹では、.....

「...である」⁴と指摘されている。

「...である。」⁵

...という指摘があるが⁶、この点については...

...に示されている通りである⁷。

14. 引用文献の表記については、原則として次のように行ってください。

邦語文献の場合

単行書：著者名『書名』発行所名、発行年、 ページ。

論文：著者名「論文名」『雑誌名』巻号、発行年月、 ページ。

共・編著書：著者名「論文名」、共・編著者名『書名』発行所名、発行年、 ページ。

外国語文献の場合

単行書：著者名、書名（アンダーラインまたはイタリック）、発行所名、発行年、ページ。（邦訳がある場合、著者名を翻訳者名にかえて邦語文献の表記に準ずる）

論文：著者名、論文名、雑誌名（アンダーラインまたはイタリック）、巻号、発行年月、ページ。

15. 繰り返し参照の省略記入の仕方は、原則として次のように行ってください。

日本語の場合

直後の場合：同上、ページ。

直後でない場合：著者名、前掲書（前掲論文）（注番号）、ページ。

（例）吉田、前掲書（注5）、6～7ページ。

英語の場合

直後の場合：ibid.,（アンダーラインまたはイタリック） p.

直後でない場合：Name.op.cit.,（アンダーラインまたはイタリック） p.

16. 日本語および英語以外の文献については、どちらかに近い方に準じて表記してください。

17. その他特殊な表記方法がある場合には、編集委員会に申し出てください。

18. 原稿とは別途に、氏名、住所、所属、電話番号、FAX 番号、メールアドレスなどの連絡に必要な情報を日本語または英語で作成し、A4 用紙 1 枚またはテキストファイルかワ

ープロファイルで提出してください。

19. 原稿を受理後、編集委員会が原稿の採否を決定し、投稿者に連絡します。採用の場合、原稿は返却しません。不採用の場合、投稿時に投稿者が原稿返却を希望する場合には、原稿を返却します。ただし、電子的に投稿した場合には、原稿は返却しません。
20. 原稿が採用され、掲載された場合には、所定の原稿料を支払います。なお、記事の著作権はERINAに所属するものとします。原稿料支払いの際、自宅の住所、氏名、銀行口座番号等の情報を別途提供してください。また、原稿が掲載された号の『ERINA REPORT』を、3部進呈します。
21. 原稿提出に関連して提供された個人情報は、『財団法人環日本海経済研究所個人情報保護規定』の規定に従い、原稿の採否の決定、採否の連絡、校正、掲載誌の発送等、原稿掲載に必要な目的のみに利用します。

(2007年4月1日)